

アクロス福岡情報誌

2017

10

October

ACROS



特集

福岡・音楽の秋フェスティバル2017



伝えたい文化の魅力 #19

「趙国良」

九響プレトーク #31

「山下秀樹×森洋太」

探検！アクロス福岡 #19

「ステップガーデンの秘密⑤」





イツァーク・パールマン

生きる伝説的ヴァルトウオーゾ、パールマン

まず紹介したいのは、名ヴァイオリニスト、**イツァーク・パールマン**。1945年イスラエル生まれ。テルアビブで学んだ後、アメリカに留学し、ジュリアード音楽院でイヴァン・ガラミアン、ドロシー・デイレイで学ぶ。このガラミアンとデイレイという名伯楽は数多くのヴァイオリニストを世界に送り出してきた。

ガラミアンはロシア出身だが、ロシアの名手アウアーの弟子であるモストラスにヴァイオリンを学び、その後フランスでカペーに師事。アウアーとカペーという近代的なヴァイオリン奏法を確立したふたりに師事したこと、ガラミアンは最も理想的なヴァイオリン奏

世界的な音楽家が福岡を訪れ、素晴らしい音楽を聴き手の記憶のなかに残してくれる。そんな「福岡・音楽の秋フェスティバル」の紹介をする時期となった。毎年、豪華なラインナップだと思ってきたのだが、今年はさらに豪華で多様なアーティストの顔ぶれに、秘かに心が動く。彼らを聴きに福岡まで出かけたい、と（ちなみに筆者は東京在住である）。

PROFILE

片桐 卓也 (かたぎり たくや)

1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

法を手に入れたと言われる。1944年からはアメリカに移住し、1946年にはジュリアード音楽院のヴァイオリン科主任教授となった。そのガラミアンの代表的な教え子がパールマンなのである。パールマンの演奏の中には、18〜19世紀を通して発展してきたヴァイオリン奏法の理想があると言っても過言ではないと思う。美しい音、的確な左手の音程の取り方、自在な弓の使い方、それだけでなく、作品に合わせた表現の奥深さなど、パールマンの演奏にはヴァイオリン奏法の理想がある。

そして、素晴らしいことに、このベテランはいまだに演奏活動を続けており、その深い解釈による素晴らしい演奏を聴かせてくれているのである。生きる伝説、とは、まさにパールマンのこと。今回のリサイタルのプログラムの中心はベートーヴェンの「クロイツェル・ソナタ」(ヴァイオリン・ソナタ第9番、1803年)であるが、これはもう何度も演奏してきた作品であり、例えばアルゲリッチと共演した「サラトガ・ライブ」などの録音もリリースされている。雄大さ、同時に繊細さを持ち、ヴァイオリンという芸術の限界を試すほどのスケールの大きさを持つたこの作品は、すべてのヴァイオリニストにとっての試金石であるが、パールマンはいともやすやすとその壁を超えてしまう。

福岡・音楽の秋 フェスティバル2017



会場:福岡シンフォニーホール ほか

アクロス・クラシックふえすた2017

9月30日(土) 10:00~20:00 10月1日(日) 10:00~17:00

たくさんの楽器に出合える「楽器ふえすた」や、有料無料のコンサートがめじろ押し!今年もふえすたで音楽ぞんまいしましょ!

※詳細は9月号、またはホームページをご覧ください。

ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル

10月3日(火) 19:00開演

料金 | 全席指定6,000円(学生券3,000円)

曲目 | J.S.バッハ:《4つのデュエット》

ショパン:ピアノ・ソナタ第2番「葬送行進曲」 ほか

※詳細はP4~5,8をご覧ください

クリスチャン・リンドバーク指揮 ノルウェー・アークティック・フィルハーモニー管弦楽団

10月16日(月) 19:00開演

料金 | GS席10,000円 S席8,000円 A席6,000円

B席4,000円(学生券2,000円)

出演 | ピアノ/ペーター・ヤブロンスキー

曲目 | グリーグ:ピアノ協奏曲 チャイコフスキー:交響曲 第4番 ほか

※詳細はP4~5をご覧ください

ラ・プティット・バンド「ラ・カンテリーナ」



10月21日(土) 16:00開演

料金 | S席6,000円 A席4,000円(学生券2,000円)

出演 | 指揮&バロック・ヴァイオリン/シギスヴァルト・クイケン

曲目 | モーツァルト:交響曲 第27番 ハイドン:歌劇「ラ・カンテリーナ(歌姫)」

※詳細はP6~7をご覧ください

FUJI XEROX presents イツァーク・パールマン ヴァイオリンリサイタル

10月31日(火) 19:00開演

料金 | GS席13,000円 S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円(学生券3,000円)

出演 | ピアノ/ロハン・デ・シルヴァ

曲目 | ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第9番「クロイツェル」 ほか

※詳細は左記をご覧ください

ハンガリー国立歌劇場「ランメルモールのルチア」

11月15日(水) 18:30開演

料金 | GS席16,000円 S席13,000円 A席11,000円 B席9,000円

C席7,000円(学生券3,500円)

出演 | ルチア/アンドレア・ロスト

演目 | ドニゼッティ:歌劇「ランメルモールのルチア」

ミラノ大聖堂聖歌隊&真言宗声明

11月22日(水) 19:00開演

料金 | S席4,000円 A席3,000円 ※学生各席1,000円引き

出演 | 真言宗青教連法親会 ミラノ大聖堂聖歌隊

フィリップ・ジョルダン指揮 ウィーン交響楽団

11月27日(月) 19:00開演

料金 | GS席20,000円 S席17,000円 A席14,000円 B席10,000円

C席6,000円(学生券3,000円)

出演 | ヴァイオリン/榎本大進

曲目 | メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲

マーラー:交響曲 第1番「巨人」

▶ パールマンは4歳の時に小児麻痺まひにかかり、下半身が不随となった。しかし、それ以前から始めていたヴァイオリンを諦めること無く、レッスンを続けた。10歳で最初のリサイタルを開き、イスラエル交響楽団と共演、そして1959年にはアメリカの有名なテレビ番組「エド・サリヴァン・ショー」に出演して、話題を集めた。この番組を知ったアイザック・スターンが強く薦めて、アメリカに残ることになったと言われている。その後ジュリアード音楽院で学んだ訳だ。1974年に初来日している。

パールマンの使用している楽器は1714年製のストラディヴァリウス。その美音は、本当にうっとりするほど。ヴァイオリンの音の美しさだけを競うコンクールがあつたら、その第1位は当然パールマンに与えられるだろう。このストラディヴァリウスの音を聴くだけでも価値があるコンサートだ。ベートーヴェンの「クロイツェル」やドビュッシーのソナタなど多彩な曲目が並ぶが、どんな作品であれ、名手パールマンの腕にかかると、「瞬で黄金に変わると言っても良いので、ご心配なく。ピアノは五嶋みどりなど数多くのアーティストと共演しているロハン・デ・シルヴァ(スリランカ生まれ)なので、安心して聴ける。パールマンとの共演歴も長い。コンサートは10月31日だ。

バロック時代のオペラから繊細なピアノニズム、そしてスケール感のあるオーケストラまで、多彩なプログラム

2017年の「福岡・音楽の秋フェスティバル」は、まず10月3日のラファウ・ブレハッチのピアノ・リサイタルから始まる。言うまでもなく、ブレハッチ(1985年生まれ)は2005年、第15回のシヨパン国際コンクールの優勝者であり、その後も世界的な活躍を続けている。バツハ、ベートーヴェン、シヨパンというプログラミングは、ブレハッチらしいもので、古典を大切に彼の気持ちが表れていると思う。

続いてはクリスチャン・リンドバーク指揮のノルウェー・オーケストラ・フィルハーモニー管弦楽団。ソリストはピアノのペーター・ヤブロンスキーが同行する。「アークティック」とは「北極圏の」という意味で、2009年に結成された新しいオーケストラである。指揮者のリンドバークはスウェーデン生まれでトロンボーン奏者、作曲家としても活躍してきた。ノルウェーの作曲家グリーグのピアノ協奏曲をヤブロンスキーが演奏し、メインはチャイコフスキーの交響曲第4番。新しいオーケストラの実力を早く知りたいところである。公演▶

アクロス福岡に世界的な アーティストを迎え錦秋の季節が訪れる

Fukuoka Music Festival
in Autumn 2017



©Daisuke Akita

櫻本大進

監督に就任することが決まった。まさに「ワイインの顔」となるジョルダンの姿をいち早くチェックしよう。駆け足で「音楽の秋」を紹介した。読者の皆さんが、この中のどのコンサートでも良いので、素晴らしい体験をなさることを心から望んでいる。

▶ は10月16日。
10月21日には古楽の雄ラ・プティット・バンドによるハイドンの歌劇「ラ・カンテリーナ(歌姫)」を中心とするプログラム。ハイドンは実はたくさんのオペラを書いているのだが、ほとんど演奏されないのを残念に思ってきた。なので、このコンサートはとても楽しみである。全2幕で、4人の歌手によつて歌われる小規模の作品だが、とても魅力的な音楽が詰まっている。
10月31日に先に紹介したパールマンのコンサートがあり、11月15日にはハンガリー国立歌劇場によるドニゼッティ「ランメルモールのルチア」の公演がある。ルチアを名歌手アンドレア・ロストが歌うが、このベルカント・オペラの最高傑作、特に「狂乱の場」をどう彼女が歌うのか、楽しみだ。
そして11月27日には俊英フィリップ・ジョルダン率いるワイイン交響楽団が最後を飾る。ヴァイオリンに櫻本大進(ベルリン・フィルのコンサートマスター)を起用し、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲とマーラーの交響曲第1番というプログラム。速報だが、フィリップ・ジョルダンが2020年からウィーン国立歌劇場の音楽



アンドレア・ロスト

ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル

10月3日(火)

19:00開演

※入場料はほかP2を
ご覧ください。

©Marco Borggreve

Interview インタビュー

Q 今回のプログラムのひとつはバッハの「4つのデュエット」は、今年2月にリリースされたばかりのCDに入っています。ブレハッチさんにとって初めてのバッハの録音ですよ?

ブレハッチ(以下B) みなさんをお待たせしてしまいました(笑)。やっと、バッハの曲のみで構成したCDです。私にとってこの上なく重要な作曲家なので大きな喜びを感じています。私の音楽の勉強のスタート地点、それがヨハン・セバスティアン・バッハのさまざまな楽曲でした。オルガン曲に魅了されたことがすべての始まりです。当初私はオルガニストになろうと思っていました。

Q おいくつのおときですか?

B 5歳か6歳のときです。毎週日曜日にミサに参加していて、あるとき、興味本位でオルガンを弾いてみたのです。あのときの、あの、鳴り響く音の魅力は…陶酔するような感覚は非常に大切なものでした。ピアノでバッハを演奏するとき、大切にしているのはあのオルガンの音の記憶です。

Q 現代のピアノでバッハ時代の曲を弾くとき、注意している点はありますか?

B 私はピアノで弾くときにもオルガン式のレガート(音と音との間を切らないように滑らかに演奏すること)を用います。たとえば、ピアノ奏法だけならば、レガートにしたければ右の足のペダルを使いますが、オルガン式ならこのペダルの助けを借りなくとも手の指だけで表すことができます。バッハの曲では、この奏法を使うことができる…いえ、使わなければならない場合があります。これにより、音どうしのつながり



©Marco Borggreve

りが、よりきっちりとするくなり、バロック式になるのです。

Q 次に、シヨパンについて伺います。シヨパン・コンクール優勝から12年。シヨパン探求に関して、ご自身で感じる進化はありますか?

B いま自分はまさに進化の最中だと思えます。この作曲家とつねに対話をしている感覚、と言えはいいでしょうか、彼がなにを感じているのか、なぜ心が揺れているのかということを、音を通して受け止めていくようなプロセスです。作曲家の感動や意図を理解でき、それを生き生きと再現できるか。そこに不自然さが生じないように、自分自身の直感、心、人格や経験、場合によっては冒険を、織り込んでいく。そのような準備を常にしています。

Q かなりの来日回数になっていますが、好きな日本食はありますか? また、福岡での演奏は覚えていますか?

B ミソ・スープ(おみそ汁)としゃぶしゃぶが大好きです。福岡はもちろん覚えてます! シヨパン・コンクール後の初のツアーで両親・妹と一緒に訪ねた場所ですから。皆さまとの再会が待ち遠しいです。よい演奏をいたします。それでは、10月に!

インタビュー全文をホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

ラファウ・ブレハッチ

ブレハッチ VS
ヤブロンスキー

この秋気になる
音メン

研究室



「福岡・音楽の秋フェスティバル2017」に登場する二人のピアニスト、ラファウ・ブレハッチとペーター・ヤブロンスキー。ブレハッチはソロ・リサイタルで、ヤブロンスキーはノルウェー・アークティク・フィルハーモニー管弦楽団との共演でそれぞれの演奏を披露する。1985年生まれのブレハッチと1971年生まれのヤブロンスキーは、世代こそ少しばかり違いますが、いずれも世界一流のソリストで、キャラクター的には見事に正反對なのが面白い。

ポーランド生まれの**ブレハッチ**は幼いころから正統派のクラシック・ピアニストとして祖国の教授陣から大切に育てられ、絵本に出てくるような小さな村で、4歳から教会のオルガンで讃美歌を弾いていた。2005年のシヨパン国際ピアノ・コンクールでは圧倒的な高得点で優勝し、マズルカ賞、ポロネーズ賞、コンチエルト賞のほか、ツィメルマンがブレハッチのために作った「ソナタ賞」までを総なめ。32歳になった今も「深窓の王子様」のような、繊細な雰囲気漂わせている。

10月16日(月)

19:00開演

※入場料はかはP2をご覧ください。

ノルウェー・アークティク・ フィルハーモニー管弦楽団

ノルウェーから初上陸
台頭めざましい未来派オーケストラ

2017年は北欧のオーケストラが熱い。独立100周年を迎えたフィンランドからは既にタンペレ・フィルハーモニー管弦楽団が来日し、北欧ならではの清澄でみずみずしいサウンドを聴かせていったが、隣国ノルウェーからも未知のオーケストラがやってくる。2009年に誕生したノルウェー・アークティク・フィルハーモニー管弦楽団が待望の初来日コンサートを実現するのだ。6億6千万円(2009年当時)の文化予算が投入されたこのオーケストラは、世界中から優れた演奏家たちを集め、たちまち国際的な評価を得て、ゲルギエフの招待で新マリンスキー劇場にも登場している。首席指揮者のクリスチャン・リンドバークは日本でも人気の高いトロンボーン奏者であり、読売日本交響楽団との共演で世にも珍しい「トロンボーンの吹き振り」を実践してくれたのも記憶に新しい。ユーモラスで広い心を持ち、コンサートではつねにわくわくした瞬間を演出してくれる特別な指揮者だ。



クリスチャン・
リンドバーク

プログラムには、ノルウェーの作曲家オーレ・オルセン(1850-1927)の「アースガルドの騎行」、グリーグ「ピアノ協奏曲」、チャイコフスキー「交響曲第4番」といった名曲が並ぶ。

オーレ・オルセンは知る人ぞ知るマニアックな作曲家だが、リンドバークはオルセン作品のレコーディングも積極的に行っており、「アースガルド」では、ワーグナーの『ワルキューレの騎行』にも似た勇壮でワイルドなオーケストラが堪能できる。グリーグの『ピアノ協奏曲』では、スウェーデン出身の天才肌の異端児ピアニスト、ペーター・ヤブロンスキーが登場。グリーグゆかりのオーケストラといえば古株ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団を思い出すが、新世代の音楽集団であるアークティク・フィルの「お国もの」も聞き逃せない。鉄壁のメカニクをもつヤブロンスキーのパフォーマンスにも注目だ。チャイコフスキーの「交響曲第4番」は、創立からリーダーシップを務めるリンドバークとこのオーケストラの実力の見せ所で、既にチャイコフスキーの『交響曲第5番』を新マリンスキー劇場で大成功させているだけに、ハイレベルの演奏が期待できそうだ。

世界的な躍進を続けているアークティク・フィルの背後には、ノルウェーという国の文化水準の高さや、世界で最も男女平等が浸透している先進性がある。一人当たりのGDPや平均寿命が高く、就学率・成人識字率もトップクラスで、2006年には人間開発指数(HDI)で世界一位を記録。恵まれた文化的環境の中で、人間性の高いリーダーとともに発展を続けているスパー・オーケストラが、聴衆に与えるものは計り知れないはずだ。

文：小田島 久恵(おだじま ひさえ)
音楽ライター。クラシック、オペラを中心にバレエ、映画、演劇、ポップスについての評論「インタビュ」を執筆。著作に『オペラティック！ 女性的オペラ鑑賞のすすめ』(ワイルムアート社)。



ペーター・ヤブロンスキー

一方、スウェーデン生まれの**ヤブロンスキー**は、最初天才パーカッションリストとして頭角を表し、9歳でニューヨークのウイレッツジュアンガードやジャズ・フェスティバルでパティ・リッチャやサド・シヨーンズと共演。かのマイルス・デイビスが絶賛を惜しまなかったというエピソードも残っている。ピアニストとしても天才肌だが、生まれながらのリズム感とクラシックにとどまらないグルーヴのセンスが脚光を浴び、世界中のオーケストラからガーシュウインのコンチェルトのオフアワーを受けている。そのカッコよさはYoutubeの映像でも証明済みだ。

面白いことに、二人とも「ピアノの貴公子」と呼ばれ、女性ファンからの支持が非常に高い。楽観的でワイルドなヤブロンスキーも、修道士のような聖なる雰囲気をもつブレハッチも、女心にぐっとくる「プリンスオーラ」を発しているのだから。この機会にぜひ比べてみたい。

(文：小田島久恵)

新・福岡 古楽 音楽祭

ピリオド楽器によるハイドン & モーツァルト
～ラ・プティット・バンドを迎えて～

2017.10/20 [金] ～ 22 [日]

会場 ■ アクロス福岡 (福岡市中央区天神1-1-1) ■ あいれふ (福岡市中央区舞鶴2-5-1)



プレコンサート

10/18
[水]

アクロス・ランチタイムコンサート vol.60
シギスヴァルト・クイケン ヴァイオリンリサイタル
福岡シンフォニーホール
12:00開演
J.S.バッハ:「6つの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ」より
無伴奏パルティータ第3番、第2番
全席指定1,000円

10/19
[木]

アクロス福岡・フロアコンサート vol.446
特別編 入場無料
コミュニケーションエリア
12:15～13:00
バロック・ヴァイオリン/廣末真也、倉田輝美
バロック・ヴィオラ/松隈聡子
バロック・チェロ/山田慧
スカルラッチィ:4声のためのソナタ ほか

コンサート

10/20
[金]

室内楽コンサート
ラ・プティット・バンドによる
ストリング・カルテット
あいれふホール 19:00開演
モーツァルト:弦楽四重奏曲 K.464、K.575 ほか
全席自由 一般 3,500円 (学生 1,000円)



セミナー ※当日要受付

※聴講のみです。受講生の募集は終了いたしました。

マスタークラス

あいれふ講堂
12:30～18:00
リコーダー/太田光子
声楽/野々下由香里



©Mariko Kubo
野々下由香里

10/21
[土]

古楽ステージ《第1部》 鑑賞無料 ※出演者の募集は終了しました
国際会議場 13:00～
古楽愛好家によるリレーコンサート
ラ・プティット・バンド「ラ・カンテリーナ」
福岡シンフォニーホール
16:00開演
モーツァルト:交響曲 第27番、ディヴェルティメント 第7番
ハイドン:歌劇「ラ・カンテリーナ(歌姫)」
S席 6,000円
A席 4,000円 (学生券 2,000円)



古楽セミナー(合唱)

アクロス福岡内 9:45～14:30
安積道也
ネウマ譜で歌うグレゴリオ聖歌

古楽セミナー(古楽アンサンブル)

アクロス福岡内 9:45～15:00
岩田耕作
シャルバンティエ:歌劇「花咲ける芸術」より

マスタークラス

アクロス福岡内 10:00～15:30
フラウト・トラヴェルソ/前田りり子
リコーダー/太田光子
声楽/野々下由香里 チェンバロ/大塚直哉



©ESHINOHARA
大塚直哉

10/22
[日]

古楽ステージ《第2部》 鑑賞無料 ※出演者の募集は終了しました
国際会議場 10:00～
古楽愛好家によるリレーコンサート
野々下由香里 & 大塚直哉
歌とチェンバロのコンサート「ヨーロッパお国巡り」
国際会議場 15:00開演
カッチーニ:アマリッリ イングランド民謡:グリーンズリーヴス ほか
全席自由 1,500円

リコーダー・ワークショップ

円形ホール
10:00～13:00
太田光子
小学生～大学生

マスタークラス

アクロス福岡内
10:00～14:30
バロック・ヴァイオリン/シギスヴァルト・クイケン



新・福岡古楽音楽祭2017パネル展 「わが国の古楽祭あれこれ」

コミュニケーションエリア
【10/16(月)～22(日)】10:00～18:00 (最終日16:00まで)

古楽器等展示

音楽祭期間中に各会場では楽器やCD等を展示・販売致します。
クラシカルクラリネット、バセットホルン、
フラウト・トラヴェルソ/バロック・ヴァイオリン、リコーダー ほか

あいれふロビー
【10/20(金)】13:30～20:30
アクロス福岡国際会議場
【10/21(土)】10:00～15:30
【10/22(日)】10:00～16:00

お問い合わせ

新・福岡古楽音楽祭実行委員会 092-725-9327
<http://www.kogaku.net/>

チケットはアクロス福岡チケットセンター(092-725-9112)で好評発売中!

アイコンの説明: 会場 時間 料金 出演・講師 テーマ・内容 曲目・演目 コース 対象

今年の目玉はハイドンの「ラ・カンテリーナ」！

当時の優雅で楽しいステージを再現する

10月20日〜22日の3日間、恒例の新・福岡古楽音楽祭が開催されます。今年の目玉は、ベルギーの古楽団体「ラ・プティット・バンド」が、21日のコンサートで上演するハイドンの歌劇「ラ・カンテリーナ（歌姫）」。

ハイドンのオペラは、ヨーロッパでも滅多に演奏される機会がなく、上演されること自体貴重なのですが、それを、ハイドン時代のオーケストラの響きを再現したラ・プティット・バンドと歌手たちの演奏で聴くことができるというのだから、これは聴き逃すわけにはいきません。

演奏時間が約50分と手頃な長さで日本語字幕が付くので、初めてオペラを聴くという方も心配することはありません。ラ・プティット・バンドがステージの上に乗って、歌手たちがその前で演技をする形なので、古楽器の演奏シーンを見ながらオペラを観るというぜいたくな楽しみ方も可能になります。

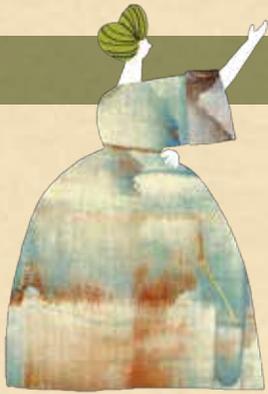
しかも、この日のコンサートでは、「ラ・カンテリーナ」だけでなく、モーツァルトの交響曲第27番とデイヴェルティメント第7番も演奏されること。一晩で、世界最高の古楽オーケストラによるオペラと



10.21

La Petite Bande
La Canterina

Fukuoka Early Music Festival 2017



管弦楽曲を聴くこと

ができるとは、なんとぜいたくなプログラムなのでしょ。

ほかに、20日には、ラ・プティット・バンドのメンバーによるモーツァルトとハイドンの弦楽四重奏曲のコンサートも開かれるので、こちらも必聴です。ハイドンのオペラもそうですが、古典派時代の作品をピリオド楽器で演奏するときは、バロック時代の曲を演奏するときとはピッチやフレージのとり方が違うので、その点に注目して鑑賞してみてください。18日のプレコンサートでは、ラ・プティット・バンドのリーダーであるクイケンがバロック・ヴァイオリンを演奏しますから、古典派の弾き方と比べてみるといいでしょう。

音楽祭では、ラ・プティット・バンド以外にも、ソプラノの野々下由香里とチェンバロの大塚直哉のコンサートのほか、リコーダーの太田光子、フラウト・トラヴェルソの前田りり子やコンサートの出演者によるマスタークラス、古楽アンサンブルと合唱の古楽セミナー、リコーダーワークショップが開催されるので、古楽の第線で活躍するアーティストのレッスンを通して、彼らの音楽の作り方に触れることもできます。例年どおり、愛好家たちによる古楽コンサート、古楽器やCDの展示・販売もあるので、お祭り気分できれいに足を運んでみてはいかがでしょう？ きっと古楽の幅広い魅力を感じることができると思いますよ。

プロフィール

佐伯 茂樹 (さへき しげき)

音楽評論家、古楽器奏者。クラシカル・プレイヤーズ東京トロンボーン奏者。「音楽の友」で連載執筆中。「レコード芸術」月評担当。著書多数。元東京藝術大学非常勤講師。最新刊は「名曲の真相」(アカデミア・ミュージック)。



10.18

Sigiswald Kuiken

©Higashi Akitoshi

チェンバロこぼなし

バロック音楽に欠かすことのできないチェンバロ。きらめくような華麗な音色が魅力の楽器です。チェンバロは、鍵盤を押すと爪が上がって弦を弾く構造ですが、同じように弦を弾くギターやハープよりも音色が金属質で華やかです。その理由としては、チェンバロの弦の材質が、ガット弦のような柔らかいものではなく、真鍮などの金属でできていることが挙げられます。真鍮は、トランペットと同じ材質。発音原理は違いますが、輝かしい音という点ではどこか共通点があるのかもしれない。実は、バロック時代は真鍮は貴重な金属でした。王侯貴族の楽器だからこそ、そうした材質をふんだんに使用することができたのでしょね。



10/3 ㊦ ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル

同世代最高のショパン弾きと謳われるブレハッチの
原点はバッハにあり!

ショパンコンクール完全制覇から12年、アクロス福岡では7年ぶりの登場となるラファウ・ブレハッチ。以前のインタビューで、お客さまとともに美しい音楽を分かち合うことは、自身の人生にとってとても意味があると語っていたその気持ちの通り、聴衆の心をキャッチした演奏がさらに深化し迎える今回のリサイタル。ショパンの作品は当然ながら、バッハの作品にも注目です。

教会のオルガニストを務めていたというショパンと、4歳から教会のオルガンを弾きはじめ、バッハの作品に触れていたというブレハッチの2人には、出身国だけでない共通点があるのかもしれない。軽やかながらも芯のある音色、バッハからベートーヴェン、ショパンへと続く音楽を、今秋お聴き逃しなく。



©Marco Borggreve

- 🏠 福岡シンフォニーホール 🕒 19:00開演
- 🎫 全席指定 6,000円(学生券 3,000円)
- 🎵 J. S. バッハ:《4つのデュエット》
第1番～第4番
ベートーヴェン: ロンド ト長調 Op. 51 No. 2
ピアノ・ソナタ 第3番 ハ長調 Op. 2 No. 3
- F. ショパン: 幻想曲 ヘ短調 Op. 49
夜想曲 第14番 嬰ヘ短調 Op.48 No. 2
ピアノ・ソナタ 第2番 変口短調「葬送行進曲」Op. 35

M
音楽

10/18 ㊦ アクロス・ランチタイムコンサートvol.60 新・福岡古楽音楽祭プレコンサート シギスヴァルト・クイケン ヴァイオリンリサイタル

シギスヴァルト・クイケンの古楽器による正統的なバッハ

10月20日(金)から3日間開催される新・福岡古楽音楽祭に「ラ・プテット・バンド」を率いて来福するシギスヴァルト・クイケン。そのクイケンが、音楽祭に先立ち特別に開くソロ・リサイタルとして、ランチタイムコンサートに登場します。

彼はかつて盟友グスタフ・レオンハルト、フランス・ブリュッヘンらとともに、バロック音楽の世界に「古楽」という新しい地平を切り開きました。現在では少なくなりましたが、かつてはバッハの音楽に、ロマンティックな感情を込めて自由に演奏する奏者が多かったなか、クイケンは、バッハが生きていた時代に使われていたガット弦、ふっくらと弧を描いた弓、顎あてを使わない奏法で、ひたすらバッハが求めていた響きを追求してきました。有名な無伴奏パルティータ第2番「シャコンヌ」を含む無伴奏ヴァイオリン・パルティータを通して、バッハの音楽の神髄に触れ、新たな感動を味わってください。



©Higashi Akitoshi

- 🏠 福岡シンフォニーホール 🕒 12:00開演
- 🎫 全席指定: 1,000円
- 🎵 J.S. バッハ: 「6つの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ」より
無伴奏パルティータ第3番、第2番

M
音楽

入場無料

10/17 ㊦

M
音楽

Acrosクラシック・カフェ

- 🏠 円形ホール
- 🕒 11:00 ~ 12:30
※当日先着100名
- 👤 中村雅子(音楽ライター)
- ! 「ショパンコンクール」とは何なのか?
対象曲/ショパン: ピアノ・ソナタ第2番
「葬送行進曲」 ほか

10/19 ㊦

M
音楽

アクロス福岡フロアコンサート
vol.446 特別編

- 🏠 コミュニケーションエリア
- 🕒 12:15 ~ 13:00
- 👤 バロック・ヴァイオリン/廣末真也、倉田輝美
バロック・ヴィオラ/松隈聡子
バロック・チェロ/山田慧
- 🎵 スカルラッチェ: 4声のためのソナタ ほか

10/22 ㊦

M
音楽

ミュージック☆ファクトリーvol.76
トワイライト・マンドリンコンサート
—古楽の夕べに寄せて—

- 🏠 コミュニケーションエリア
- 🕒 17:30
- 👤 福岡シンフォニックマンドリン
アンサンブル
- 🎵 モーツァルト: アイネ・クライネ・
ナハトムジークより 第1楽章 ほか

那珂川町の魅力PR展 関連イベント

ワークショップ

スタンドグラス作り体験

10月9日(月・祝)・14日(土)
11:00~14:00(販売有り)

陶芸体験

10月11日(水)・13日(金)
14:00~15:00

場 所 コミュニケーションエリア
体験料 各回1,500円(共通)

那珂川町の 10/9(月・祝)~10/15(日)
魅力PR展 ※詳細はP11をご覧ください。

アイコンの説明: 🏠 会場 🕒 時間 💰 料金 👤 出演・講師 📌 テーマ・内容 🎵 曲目・演目

アクロス・文化学び塾

九州山口地域の美術館、博物館で開催される催し物の事前レクチャー講座!

🏠 セミナー室2 🕒 14:00~15:30 (要事前申込・先着70名) 💰 500円

C
文化

10/14 発掘された朝倉の国と吉野ヶ里

「筑紫の宝庫 朝倉」とは!?

朝倉地域は、弥生中期から後期の大規模な環壕集落が発掘された平塚川添遺跡(朝倉市)、鮮やかに丹塗りされた祭祀土器群が出土した栗山遺跡(同市)、国内での出土例がきわめて少ない中国式銅剣が発見された中寒水屋敷遺跡(同市)をはじめ、数多く弥生時代の遺跡が存在し、「筑紫の宝庫」とも呼ばれています。また、この地域は、邪馬台国(九州説)の有力候補地である筑後地域や八女地域の北側にあたり、邪馬台国の所在地を考える上で重要な地域でもあり、「邪馬台国朝倉説」を唱える研究者もいます。

今回の講座では、朝倉地域に焦点を当て、代表する弥生遺跡の特色や出土資料から、この地域に想定される「朝倉の国」や吉野ヶ里遺跡との関係について紹介します。

👤 森田孝志 (吉野ヶ里公園管理センター・歴史専門員)



中国式銅剣
(朝倉市中寒水屋敷遺跡出土)
【福岡県指定文化財】



さんかくぶちしんじゅうきょう
三角縁神獸鏡
(朝倉市神蔵古墳出土)
【福岡県指定文化財】

展覧会

特別展/平成29年度吉野ヶ里歴史公園 特別企画展
『よみがえる邪馬台国』「邪馬台国と筑紫の宝庫 朝倉」
場所/吉野ヶ里歴史公園
会期/平成29年9月23日(土・祝)~平成29年11月12日(日)

10/28 長崎の絵師・川原慶賀の画業について

川原慶賀の人物像に迫る!

長崎の絵師・川原慶賀(1786?~1860?)は、日本人の立ち入りが厳しく制限されていた出島へ自由に出入りができる「出島出入絵師」として膨大な数の絵画作品を制作しました。とりわけ深い交流をもったのが、ドイツ人の医師で博物学者だったフィリップ・フランツ・フォン・シーボルト(1796~1866)。日本の自然や生活文化に関心を抱いていたシーボルトの要求に応え、慶賀は写生画から風俗画にいたるまでさまざまなタイプの作品を描いていったのです。

しかしながら慶賀の人物像を明らかにする資料は少なく、画業の多くはまだまだ謎に包まれています。本講座では、国内外に所蔵されている作品を通して、慶賀の眼が何を見つめ、それをどのように写しとっていたのかを探ります。

👤 五味俊晶 (長崎歴史文化博物館・研究員)



川原慶賀「長崎港図」(長崎歴史文化博物館)



川原慶賀「ムベ」 ロシア科学アカデミー図書館蔵
(Russian Academy of Sciences Library).
St.Petersburg 2017

展覧会

特別展/「ロシア科学アカデミー図書館所蔵 川原慶賀の植物図譜」
場所/長崎歴史文化博物館
会期/平成29年10月7日(土)~平成29年11月26日(日) ※10月30日(月)休館

匠ギャラリー企画展 2階

10:00～18:00(初日12:00から最終日16:00まで)

販売あり

福岡県の国・県指定の伝統工芸品を常設展示しています。また、週替わりで民芸作家による作品展も開催しています。



9/25(月) ▶ 10/1(日)

主催 福井正裕(代表)(大野城市南ヶ丘)

ぼっこ～やきもの&ぬのもの

「ひなたぼっこができるような庭」をイメージして作品を制作しました。爽やかな風をイメージしたタペストリーや、陶器で出来たきのこやキツネ、車など、大人の遊び心をくすぐるオブジェが勢ぞろい。四人の作家の個性あふれる世界をお楽しみください。(約300点展示)



実演 ▶ ロクロを使った制作実演 体験 ▶ 植木鉢の絵付け体験 / 1,000円

耳学

ギャラリーはお庭

都会からちょっと離れたところで創作活動を続けているぼっこの主催者たち。自分たちの作品を展示する場所を模索していたときに思いついたのが、都会ではなかなか見られない広～いお庭でした。作者それぞれの自由な発想から創りだされた作品は、青空の下、さまざまなスタイルの広いお庭でいつも皆さまを笑顔にさせているようです。今回は、いつもとは違う屋内の展示ですが、作品の向こうには青空がみえるはず!

10/2(月) ▶ 10/8(日)

主催 彫ウッド和田(福岡市早良区)

彫ウッド和田 木彫個展

木は自然からの贈り物。生活の中で生きている木を使い、「何が必要か?」「何が表現できるか?」を考えながら木彫刻の可能性を追求しています。ブローチなどの小物から、叩きノミを使ったレリーフまで、幅広い作品をご覧ください。(約100点展示)



体験 ▶ 黒檀のお箸作り体験 / 1,000円

耳学

こくたん 黒檀

黒檀は銘木として代表的なもので、強靱で半永久的な耐久力、キメの緻密さ、光沢感などその良質さから古来より珍重されている木材です。高級な建築、家具材や楽器などに用いられるのですが、成長が極めて遅く、乱伐の影響から現在は希少な木材となっています。左記の企画展では、その黒檀を使ったお箸作り体験を行います。ぜひご体験ください!

10/9(月・祝) ▶ 10/15(日)

主催 廣津美代紀(代表)(筑紫郡那珂川町)

From the earth ～大地からのメッセージ～

土、草、木、鉄という大地の恵みが感じられる素材を生かしてモノづくりをしています。陶器の花器やい草のクラッチバッグ、木工の家具や鉄のアート作品などを展示販売します。4人の作家の個性あふれる作品をお楽しみください。(約100点展示)



体験 ▶ い草のコースター作り体験 / 500円 / 14:00～ / 各日先着10名

耳学

い草のチカラ

い草の香りに「いやされる」と感じることはありませんか? い草にはいくつかの芳香成分が含まれていて、それらが鎮静作用やリラックス効果をもたらしてくれるのです。その成分のひとつ「フィトンチッド」は一般的に「森の香り」と呼ばれ、高いいやし効果があるようです。学習機能への影響調査で、「集中力の持続効果」が立証されたとの研究結果もあるようです。

10/16(月) ▶ 10/22(日)

主催 村上哲史(鞍手郡小竹町)

和紙と灯りとトンボ玉

楮の繊維を生かした透かし和紙や、一枚一枚手で絞って染めた和紙などを制作しています。和紙にドライフラワーを漉き込んだタペストリーや飾り屏風、桜の木を使ったランプシェード、色ガラスのアクセサリなどを展示販売します。(約300点展示)



実演・体験 ▶ 和紙と押し花を使ったランチョンマット作り / 体験料500円

耳学

古往今来 愛されるトンボ玉

童謡「とんぼのめがね」にうたわれているように、水色、びかびか、赤色と多彩な美しさを持つトンボ玉。その歴史を世界を見ると、古代エジプトでは副葬品として、古代ローマなどでは階級の高い人々のアクセサリとして使われていたようです。約3500年もの間、世界中の人々を魅了し続けるスーパーアイテム「トンボ玉」をぜひ手に取ってみてください!

10/23(月) ▶ 10/29(日)

主催 山路真理子(福岡市早良区)

手彫りガラスを楽しむ

ダイヤモンドの粉が付いた針で、ガラスに草花などを彫っています。野に咲く花々を描いたお皿やグラスはおもてなしの場に最適です。また、ガラスの一部に彩色を施した器や、鏡などはインテリアとしても楽しめます。(約60点展示) ※メッセージホワイトエ同時開催



体験 ▶ 小皿のガラス彫り体験(秋の葉模様) / 1,000円 / 13:00～

耳学

“透明と白”で作るモノトーンの世界

ガラス彫刻用針を使って鉛筆画のように描く手彫りガラス。大切な針を痛めてしまう硬いガラス(ビール瓶など)以外は、ほとんどのガラスやアクリル板などに絵を彫ることが可能です。絵に自信がない方でも、身近にある木の葉1枚から手彫りガラスの世界を楽しむことができるそうです。彫った部分が白く描かれるので、柔らかな風合いに仕上がるとも手彫りガラスの魅力ですね。

10/30(月) ▶ 11/5(日)

主催 博多人形作家協会 川崎修一(代表)(福岡市中央区)

第54回博多人形作家協会新作展

ユネスコの世界遺産に登録された『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群』をテーマに、宗像三女神などを制作発表します。また熟練作家、若手作家に加え、各種公募展にも出品する研究生たちの意欲作や、来年の干支人形なども展示販売します。(約75点展示)



実演 ▶ 博多人形の制作実演

耳学

神宿る人形誕生か?!

伝統的なスタイルだけでなく、さまざまテーマで制作された博多人形を目にするのも多くなりました。“妖怪”や“アニメ”など、人形を通じてその文化を感じとれるのは博多人形の魅力のひとつです。今度のテーマは、世界文化遺産への登録が決定した「宗像・沖ノ島と関連遺産群」です。女神たちが命を吹き込んだ博多人形に出合える日が待ち遠しいですね。

コミュニケーションエリア企画展 1階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

市町村、学校、文化団体などの作品展やイベントPR等企画展を開催しています。



9/25(月) ▶ 10/1(日)

アクロス・クラシックふえすた2017 「楽器のひみつ」



演奏風景や楽器の写真など、お子さまや初心者の方にもわかりやすく解説したパネルを展示します。
※メッセージホワイエ同時開催

主催 アクロス・クラシックふえすた実行委員会

10/2(月) ▶ 10/8(日)

2017都市ビル環境の日「第10回子ども絵画コンクール」

(公社)福岡県ビルメンテナンス協会では、10月4日を「都市ビル環境の日」と定め、環境問題の改善や都市の美化活動に積極的に取り組んでいます。これらの活動を多くの方々に理解していただきたく、「環境」や「もの」をテーマにした、子どもたちの絵画を展示します。



主催 (公社)福岡県ビルメンテナンス協会

10/9(月・祝) ▶ 10/15(日)

那珂川町の魅力PR展～知る・観る・触れる・訪れる～

平成30年に「市」になる予定の那珂川町には、多くの魅力があります。今回は、自然豊かな「南畑」地域の文化・景観・芸術などを写真パネルでご紹介します。
※那珂川町のアーティストによるワークショップも開催します。詳細はP8をご覧ください。



主催 那珂川町

10/16(月) ▶ 10/22(日)

新・福岡古楽音楽祭2017パネル展「わが国の古楽祭あれこれ」



今、古楽がトレンド!国内の各地でさまざまな古楽イベントが開催されています。今回はその個性あふれる古楽イベントを写真パネルでご紹介します。福岡を飛び出して、古楽祭を巡る旅に出掛けませんか?



主催 新・福岡古楽音楽祭実行委員会

10/23(月) ▶ 10/29(日)

ふくおか農林業の魅力再発見

イチゴ「あまおう」や水稲「元気つくし」など数々の優れた品種や技術を開発してきた福岡県農林業総合試験場。11月18日(土)に行われるイベント「農林試ふれあいフェスタ」についてご紹介します。



主催 福岡県農林業総合試験場

10/30(月) ▶ 11/5(日)

第6回「浄化槽」ポスターコンクール

当協会では、子どもたちに美しい水環境を残すため、「家庭から出る汚れた水をキレイにする浄化槽と水辺の環境」をテーマにしたポスターコンクールを開催しています。今回はその優秀作品を展示します。



主催 (一財)福岡県浄化槽協会

メッセージホワイエ作品展 2階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

開催初日は搬入日のため、開場時間の遅れが多少生じることがあります。個人やグループの絵画、写真など、壁面を利用した作品展を週替わりで開催しています。



9/25(月) ▶ 10/1(日)

アクロス・クラシックふえすた2017「楽器のひみつ」



「アクロス・クラシックふえすた」には、たくさんの種類の楽器が集まります。演奏風景や楽器の写真など、お子さまや初心者の方にもわかりやすく解説したパネルを展示します。
※コミュニケーションエリア同時開催



主催 アクロス・クラシックふえすた実行委員会

10/2(月) ▶ 10/8(日)

第50回記念・游展

游会は1988年に創設され、毎月1回の洋画勉強会と、年に1～2回の発表展示を行ってきました。50回記念となる今回は、油彩や水彩で描いた風景、人物、静物、そして抽象画などの作品20点を展示します。



主催 グループ游会

10/9(月・祝) ▶ 10/15(日)

古川和矢写真展 フィンランドの旅

北欧の国フィンランドを訪れました。首都ヘルシンキから北極圏ラップランド地方の風景や、オーロラを撮影した写真17点を展示します。北欧ならではの風物詩をご覧ください。



主催 古川和矢

10/16(月) ▶ 10/22(日)

色鉛筆画「安藤徹の世界」

多くの方々に色鉛筆で描いた絵を見てもらいたいという願いを込めて、風景画や人物画などの作品を20点展示します。95歳の絵師が描く色鉛筆画の迫力と色の奥深さに触れてみてください。



体験 色鉛筆画制作体験 / 18日(水) 受付11:00～16:00(無料)

主催 安藤 徹

10/23(月) ▶ 10/29(日)

手彫りガラスを楽しむ

手彫りガラスを眺めて楽しめるように、壁に飾りたい絵を描いて、額や鏡などに彫りました。また、ガラス皿を額に入れて壁に飾るための工夫もしてみました。花や野菜、季節のものを彫った作品25点を展示します。
※匠ギャラリー同時開催



主催 手彫りガラスの会

10/30(月) ▶ 11/5(日)

田中博・田中るり子「ふたり展」

感動したこと(時)に即、描きます。飾らない、つくらない、思いのままに描いてゆきます。そして自分の絵が生まれてくるのです。この「一個の画」が私たちにはありがたいことです。油絵、水彩、版画などの作品を12～13点展示します。



主催 田中 博・田中るり子

1階 福岡シンフォニーホール

アクロス福岡チケットセンター チケット発売情報



開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
9/30(土)~10/1(日) 9/30 17:00~18:00 10/1 15:00~16:00	クラシックふえすた コンサートI シンフォニック・スタイル	④30日(土)/シンフォニック・プラスの世界 出演:九州管楽合奏団 他 ⑤1日(日)/オーケストラの楽器を楽しもう! 出演:九州交響楽団 他	④⑤各:¥1,000(全席自由) ⑥公演セット券:¥1,500 ※小学生以下無料 ※未就学児入場可 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
9/30(土)~10/1(日) 12:30~13:00	クラシックふえすた 自由演奏会 2017	30日(土)/ストリングス・カーニバル(弦楽) 1日(日)/プラス・ジャンボリー(吹奏楽) ※出演者募集は9/17(日)締切	入場無料 参加費:¥1,500(コンサート)/シンフォニックスタイル(鑑賞券付) ※未就学児入場可 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
3(火) 19:00	ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル	曲目/J.S.バッハ:《4つのデュエット》 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第3番 F.ショパン:ピアノ・ソナタ 第2番「葬送行進曲」 他 (詳細はP4・8をご覧ください)	全席指定:¥6,000 (学生券:¥3,000) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
6(金) 19:00	セクスイハイムpresents 辻井伸行 ユロフスキ指揮 ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団	曲目/チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番[ピアノ/辻井伸行] 交響曲 第6番《悲愴》 他	S席:¥23,000 A席:¥10,000 B席:¥16,000 C席:¥13,000 D席: 完売 KBCチケットセンター Tel.092-720-8717
7(土) 18:30~21:30	ディズニー・オン・クラシック	今年のテーマは「Brillante~輝きの未来へ」。『塔の上のラプンツェル』をメインに、15周年の感謝の心をこめて贈ります。	S席:¥8,300 A席:¥6,700 B席:¥5,200 (株)キョードー西日本 Tel.092-714-0159
9(月・祝) 14:00~16:00	福岡シンフォニック合唱団 第31回演奏会	J.S.バッハと4人の息子たちの音楽、ハイドン「テレジアミサ」の6曲をオーケストラ、ソリスト、合唱で演奏します。	¥1,500(全席自由) 合唱団事務局 Tel.080-1774-2247
15(日) 15:00~17:00	九州交響楽団第362回定期演奏会 熱いリズム・魂の叫び!「カルミナ・ブラーナ」	指揮/小泉和裕 ソプラノ/安井陽子 カウンターテナー/藤木大地 バリトン/青山 貴 曲目/メンデルスゾーン:交響曲 第5番二長調 作品107「宗教改革」 オルフ:世俗的カンタータ「カルミナ・ブラーナ」	S席:¥5,200 A席:¥4,200 B席:¥3,100 C席:¥1,100 九州チケットサービス Tel.092-823-0101
16(月) 19:00	クリスチャン・リンドバーク指揮 ノルウェー・アーケティック・フィルハーモニー管弦楽団	指揮/クリスチャン・リンドバーク ピアノ/ペーター・ヤブロフスキー 管弦楽団/ノルウェー・アーケティック・フィルハーモニー管弦楽団 曲目/グリーグ:ピアノ協奏曲 他 (詳細はP5をご覧ください)	GS席:¥10,000 S席:¥8,000 A席:¥6,000 B席:¥4,000(学生券:¥2,000) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
17(火) 18:00~19:30	九州市民大学第31期講座 10月講演会	講師/増田明美氏(スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授) テーマ/自分という人生の長距離ランナー	¥2,500(9/19より事務局・チケットぴあにて) 当日券:¥3,000 九州市民大学事務局 Tel.092-714-0066
18(水) 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.60 新・福岡古楽音楽祭プレコンサート シグスヴァルト・クイケン ヴァイオリンリサイタル	巨匠シグスヴァルト・クイケンが、バッハの無伴奏で心を揺さぶります。 曲目/J.S.バッハ:「6つの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ」より 無伴奏パルティータ第3番、第2番 (詳細はP6・7・8をご覧ください)	¥1,000(全席指定) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
19(木) 13:00~15:00	第21期 九州文化塾(第7回)	石田純一氏の講演 「笑って恋して生きる」 ※講演の前にミニ・コンサートあり	会員のみ 九州文化塾 事務局 Tel.092-711-7536
21(土) 16:00	新・福岡古楽音楽祭2017 ラ・プティット・バンド「ラ・カンテリーナ」	指揮、バロック・ヴァイオリン/シグスヴァルト・クイケン バロック・オーケストラ/ラ・プティット・バンド 曲目/ハイドン:歌劇「ラ・カンテリーナ(歌姫)」全2幕 他 (詳細はP6・7をご覧ください)	S席:¥6,000 A席:¥4,000(学生券:¥2,000) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
22(日) 14:00~16:00	男声合唱団 ジョイフル・スーベニール 第19回 定期演奏会	指揮/中野恭子 ピアノ/榎藤寛子 平均年齢76歳のシルバー合唱団が、古き、良き、懐かしき、 ロマンあふれる青春時代の愛唱歌を、皆さまにお届けいたします。 賛助出演/NHK福岡児童合唱団MIRAI	入場無料(要整理券・全席自由) (株)正興電機製作所 担当:永野 Tel.092-473-8831 (受付 平日9:00~17:00のみ)
26(木) 13:30~16:05	フジッコヨーグルトフォーラム 「カスピ海乳酸菌」の健康&長寿の秘密	長寿研究の第一人者の家森幸男先生や、食への造詣が深いゲストを迎え、「カスピ海乳酸菌」と健康な食生活について考えます。 1,800名をご招待※申込多数の場合は抽選	入場無料(要整理券・全席自由) フジッコヨーグルトフォーラム事務局 0120-919-062
29(日) 13:30~17:30	福岡おかあさんコーラス連絡会 45周年記念演奏会	創立45周年の記念演奏会です。 700名18ステージと大谷研二氏指揮で記念合唱団(200名)による演奏をぜひお聴きください。	¥1,000 小学生以下:¥500(全席自由) 福岡おかあさんコーラス連絡会 林田 Tel.090-8229-6680
31(火) 19:00	FUJI XEROX presents イツァーク・パールマン ヴァイオリンリサイタル	ピアノ/ロハン・デ・シルヴァ 曲目/ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ「クロイツェル」 ヴァイオリン名曲集 他 (詳細はP2・3をご覧ください)	GS席:¥13,000 S席:¥10,000 A席:¥8,000 B席:¥6,000(学生券:¥3,000) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112

アクロス福岡チケットセンター取扱 (Tel.092-725-9112) 託児サービスがあります。ご利用方法は、問い合わせ先にお尋ねください。 (公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

**フィリップ・ジョルダン指揮
ウィーン交響楽団**

メンデルスゾーン|ヴァイオリン協奏曲 赤短調 Op.64
Mendelssohn | Violin Concerto in E Minor, Op. 64
マーラー | 交響曲 第1番 二長調「巨人」
Mahler | Symphony No. 1 in D Major, "Titan"

ヴァイオリン: 榎本 大進
Itzhak Perlman
指揮: フィリップ・ジョルダン
Philippe Jordan
© Jean-François Leckerer

2017. 11.27 [月] 19:00開演
福岡シンフォニーホール (福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡)

■ 入場料 GS席 20,000円 S席 17,000円 A席 14,000円
B席 10,000円 C席 6,000円(学生券 3,000円)

※未就学児は入場いただけません
※学生券はアクロス福岡チケットセンターでのみ取り扱います。

■ チケット取扱所
○アクロス福岡チケットセンター(2F) 092-725-9112
○アクロス福岡インターネット購入(主催公演のみ)
http://www.acros.or.jp
○チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 322-272)
○ローソンチケット 0570-000-107 (Lコード 83431)

■ 主催: (公財)アクロス福岡、RKB毎日放送
「福岡・音楽の秋」実行委員会
■ 共催: 福岡EU協会 ■ 後援: 毎日新聞社

お問い合わせ
アクロス福岡チケットセンター **092-725-9112**

地下 2階 イベントホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
9/30(土)~10/1(日) 9/30 10:00~20:00 10/1 10:00~17:00	アクロス クラシックふえすた 楽器ふえすた (木管楽器・金管楽器・音楽ソフト展示ブース)	管楽器が一堂に会する西日本最大の楽器展示・試奏・即売会&デモステージ!!	入場無料 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
6(金) 13:30~15:30	シニアライフフェアin福岡	第1部 音楽の仲間 第2部 林家木久扇氏講演会 その他 有料老人ホームによる個別相談会	入場無料(要整理券・全席自由) 朝日新聞西部本社 メディアビジネス部シニアライフフェア係 Tel.092-474-2040
8(日) 15:30~19:30	HEART BEAT 2017	ヤマハミュージック 天神センター ヤマハ大人の音楽レッスンの生徒の皆さまによるライブイベントを開催します。	¥1,700 当日:¥2,200 (要整理券・全席自由) ヤマハミュージック 天神センター Tel.092-741-4865
21(土) ①12:00~14:00 ②15:00~17:00	大学等合同会社面接会	平成30年3月大学等卒業予定者(既卒3年以内含む)を対象とした合同会社面接会を開催します。(参加企業100社予定)	入場無料 福岡県若者しごとサポートセンター Tel.092-720-8832
22(日) 13:00~16:00	BLUECROSS MOVEMENT vol.1	福岡から日本を変える 非行少年の立ち直り支援を発信 BLUECROSS MOVEMENT vol.1	入場無料 BLUECROSS 運動実行委員会 Tel.0947-45-4355
24(火) 13:00~17:00	第30回全国なぎさシンポジウムin福岡	人と海のより良い関係を築くため、人と海の接点である「なぎさ」をテーマに講演会やパネルディスカッションを行います。	入場無料 第30回全国なぎさシンポジウムin福岡実行委員会 Tel.092-643-3674

4階 国際会議場

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/1(日) 13:30~16:00	「風は生きよという」上映会&トークin福岡	人工呼吸器を使用しながら地域でふつうの生活を送る人々の日常の姿を映し出した映画「風は生きよという」の上映会&トーク	¥500(ただし、障害者の方の介助者は無料) 全席自由 NPO法人 緩和ケア支援センターコミュニティ Tel.092-834-6741
7(土) 14:00~16:00	日本消化器病学会九州支部 市民公開講座	知っておきたいお腹のがん 胃がん、大腸がん、肝がん、膵がん治療の最前線について。	入場無料 国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 Tel.092-721-9913(吉谷)
15(日) 13:30~16:00	第23回 骨と関節の日講演会	筋肉・骨・神経など運動器の障害でロコモにならないように日常生活でのチェックや予防をお二人の専門の先生に講演していただきます。	入場無料(全席自由) 福岡臨床整形外科医会 担当:山口 登 Tel.092-411-3205
21(土)・22(日) 21日13:00 22日10:00	新・福岡古楽音楽祭2017 古楽ステージ	古楽愛好家によるリレーコンサートです。 ☆乳幼児入場OK☆ (詳細はP6・7をご覧ください)	入場無料 新・福岡古楽音楽祭実行委員会事務局 Tel.092-725-9327
22(日) 15:00	新・福岡古楽音楽祭2017 野々下由香里&大塚直哉 歌とチェンバロのコンサート「ヨーロッパお国巡り」	ソプラノ/野々下由香里 チェンバロ/大塚直哉 バロック・フルート/前田りり子(賛助出演) 曲目/カッチーニ:アマリッリ J.S.バッハ:6つのパルティータ 第4番 他 (詳細はP6・7をご覧ください)	¥1,500(全席自由) 新・福岡古楽音楽祭実行委員会事務局 Tel.092-725-9327
28(土) 11:15~17:45	第109回ACCP日本部会定期教育講演会	胸部疾患(呼吸器・循環器)専門医が最新の診断と治療について講演します。臨床と研究の発展に寄与することを目的とした講演会です。	関係者のみ 九州大学胸部疾患研究施設 Tel.092-642-5378

3階 こくさいひろば

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/1(日) 14:00~15:30	第40回ハビタットひろば 世界ハビタット・デー 2017福岡	国連ハビタットの職員が世界での活動を報告します。国連職員から直接お話を聞くことができる貴重な機会です。 (詳細はwww.fukuoka.unhabitat.orgをご覧ください。)	無料(定員50名程度・要予約) 国連ハビタット福岡本部 Tel.092-724-7121
15(日) 14:00~16:45	福岡県地域日本語教室 ボランティアスキルアップ講座②	「コミュニケーションのために文法を見直そう」(講師:野田尚史) 日本語ボランティアの方や、ご興味のある方、ぜひご参加ください。	無料(定員70名程度・要予約) (公財)福岡県国際交流センター Tel.092-725-9200
21(土) 14:00~16:00	留学体験談ひろば vol.2 オーストラリアへ行こう!	留学体験者が、留学準備から留学生活、帰国後の様子について話します。在福岡オーストラリア総領事館による最新の情報提供も行います。	無料(定員50名程度・要予約) (公財)福岡県国際交流センター Tel.092-725-9200

※このスケジュールは、2017年8月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00~18:00) Tel.092-725-9113

HAKATA ALL STARS BIG BAND Noh theater de
BOSSANOVA NIGHT
博多オールスターズビッグバンド 能楽堂 de ボサノバナイト

ソリストとして活躍している演奏者が集結した、西日本を代表するビッグバンド「博多オールスターズビッグバンド」と、ヴォーカルデュオ「HARU~ハル〜」によるボサノバとジャズのスペシャルコンサート。珠玉の名曲を豪華にお送りします。

世界中で愛されている
ボサノバを能楽堂で。

2017.9.22日 19:00START
(18:30OPEN)
大濠公園能楽堂
チケット好評発売中

全席自由3,000円【当日3,500円】
*ドリンク代別(ご希望の方は会場にてお問い合わせください。)

出演者
●博多オールスターズビッグバンド ●ヴォーカルデュオ:ハル〜HARU〜
●ミュージックディレクター:永石郁雄
※両バンドメンバーは福岡県立芸術文化センター(アクトエム)で練習しています。

プログラム ※内容は当日の告知欄にて詳しくお知らせいたします。
トイバナマの娘 / 黒いオルフェ / おいしい水 / タワンノートサンバ / ほか
プレイガイド ※本公演の予約はここから可能です。
●大濠公園能楽堂 092-715-2155 ●エムアンドエム 092-751-8257
●チケットぴあ / セブンイレブン / サークルK・サンクス 0570-02-9999【Pコード:338-545】
●ローソンチケット 0570-084-008【Lコード:82919】

お問い合わせ 大濠公園能楽堂 092-715-2155 主催:大濠公園能楽堂/買/エムアンドエム
後援:福岡市/(公財)福岡県文化芸術振興財団
協力:福岡日本放送(第一九州三共) 092-751-8257

1階 円形ホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
9/30(土)~10/1(日) 9/30 11:00~ 10/1 11:00~	アカロス クラシックふえすた コンサートII フレンドリー・スタイル	すぐ目の前がステージという円形ホールで、演奏家の息づかいを感じながら一体となつてたのしめるコンサート!	入場無料 ※未就学児入場可 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
2(月) 19:00~20:40	2VOICE大人音楽会 120歳のLove Song II	昨年に続き2VOICE大人音楽会を開催します。夫婦ならではの息の合ったハーモニーをお楽しみください。 ピアニスト/森丘ヒロキ	¥6,000(全席指定) (株)叶屋 jo.utatomo@gmail.com Tel.0467-38-5450
3(火) 13:30~15:30	「音読のイロハ」第6回朗読会	角田光代作「口紅のとき」より、年代ごとの口紅にまつわる物語。野々村警作「永平寺修行記」より、作者の体験談の数々などお楽しみください。	入場無料(全席自由) 「音読のイロハ」担当:大塚 Tel.092-938-4704
5(木) 13:30~15:30	みんなでうたいましょう!! 岩崎記代子ピアノ弾き語りコンサート!!	全員参加型コンサート!! テーマは博多をうたうシリーズ。	¥1,000(全席自由) 岩崎記代子記念館 Tel.092-923-7881
7(土) 13:30~15:30	第13回河面十恵子朗読コンサート ~坂口安吾の世界~	文壇の奇才坂口安吾が描き出す幻想の世界、美しい桜を背景に山賊と美女の繰り広げる怪しい物語「桜の森の満開の下」どうぞお楽しみください。	¥2,500(当日券:¥2,800・全席自由) 河面 Tel.092-741-0663
8(日) 14:00~16:00	福田&常盤joint concert	福田可織と常盤充代によるジョイントコンサート第2回目。福岡国際音楽祭にてジョイント賞を受賞した2人による演奏会です。	一般:¥3,000 ヘア券:¥5,000 小学生以下:¥2,000(全席自由) 常盤充代 aid committee Tel.092-327-2182
9(月・祝) 13:00~15:00	第11回三味線演奏会	長唄・小唄・民謡、それぞれの三味線演奏会です。踊りもありますので、休日のひとときを邦楽でお楽しみください。 主催/新成会・新月の会	入場無料(先着80名) 新成会・新月の会 Tel.090-5028-9951(村屋佐和成)
11(水)~12(木) 9:00	創立25周年記念アート展・コンサート	あかね園ご利用者の皆さんで、永年とりくんできたアートを披露。コンサートでは、ダウン症ドラママーのタクオさんが賛助出演します。 コンサート/11日 14:00~15:00	入場無料(全席自由) (福)茜会 あかね園 Tel.0948-72-0502
15(日) 9:30~16:00	永芳久子ピアノセミナー 2017	2000年開講以来大好評の、ピアニストによる楽しい個人レッスン。上達される受講生の方々の演奏もぜひお楽しみください。随時入講可能。	聴講無料 (株)オフィス・サムライカ Tel.092-752-2880
17(火) 11:00~12:30	Acros クラシック・カフェ	音楽ライターの中村雅子氏を講師に迎え、クラシック音楽を気軽に楽しめるよう、曲の聴きどころや魅力を分かりやすくお話しします。今回のテーマは、『ショパンコンクール』とは何なのか?です。(詳細はP8をご覧ください)	入場無料(当日先着100名) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
18(水) 14:00~15:00	目からウロコ!?のクラシック講座vol.7	講師/中村滋延(作曲家・九州大学名誉教授) 内容/第363回九州交響楽団定期演奏会の聴きどころ	入場無料(要事前申込) 九州交響楽団事務局 Tel.092-822-8855
22(日) 10:00~13:00	新・福岡古楽音楽祭2017 リコーダー・ワークショップ	リコーダーでルネサンス!リコーダーでロック!! リコーダーが活躍していた当時の曲を、練習~古楽ステージでの発表演奏をします。 講師/太田光子 (詳細はP6・7をご覧ください)	聴講無料(当日要受付・受講者募集は締切済み) 新・福岡古楽音楽祭実行委員会事務局 Tel.092-725-9327
23(月) 14:00~16:00	フーバ TMモード発表会	最新のヘアスタイルと帯結びを特別講師により、発表していただきます。	¥2,000(全席自由・会員のみ) 福岡県美容生活衛生同業組合 Tel.092-715-8211
27(金)~29(日) 11:00~19:00 (最終日17:00)	能面と花の作品展	藤井、仁部両先生の面および生徒の作品30余面に松尾先生の秋の野の花々を添えた幽玄の世界をお楽しみください。	入場無料 能面と花の作品展 Tel.092-431-7751
31(火) 19:00~21:00	福岡発!ジャズボーカルの祭典 The Ladies Sing Jazz	福岡を拠点に活やくする6人のボーカリストの華麗なる祭典!! 出演/MAYUMI・豊島ひろ子・西田麻美・山口 葵・轟かおり・桜井ゆみ	¥3,800(全席自由) B&J Nishijin Tel.090-9595-8729

2階 交流ギャラリー

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
9/30(土)~10/1(日) 9/30 10:00~20:00 10/1 10:00~17:00	アカロス クラシックふえすた 楽器ふえすた(弦楽器展示ブース)	弦楽器が一堂に会する西日本最大の楽器展示・試奏・即売会&デモステージ!!	入場無料 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
7(土) 9:30~16:00	ニシキ(株)冬のアウトレットセール2017 0歳~3歳のベビー用品大特価市	秋冬物、防寒対策の準備にベビー用品のニシキがメーカーならではの特大価で御奉仕させていただきます。	入場無料(要整理券) ニシキ(株)アウトレットセール準備室 Tel.092-273-1802
26(木) 10:45~15:20	第10回日本フルードパワーシステム学会 国際シンポジウム展示会場	第10回日本フルードパワーシステム学会/国際シンポジウム開催中のポスターセッション	関係者のみ 日本フルードパワーシステム学会 Tel.03-3433-8441

④(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業



冴木杏奈
30周年記念
コンサートツアー2017

30周年を祝い
ブエノスアイレス、パリ、ニューヨークから
世界屈指のバンドメンバーがここに集結!

~躍進~

主催:冴木杏奈タンゴ保存会/制作:株式会社ムーンミュージック/後援:アルゼンチン共和国大使館、北九州市、北九州市教育委員会
ウィッグ協力:アテランズ e DONTAINE/ 衣装協賛:MICHIKO KOSHINO MICHIKO KOSHINO JAPAN CO.,LTD., Chacott
お問い合わせ:冴木杏奈タンゴ保存会 090-8915-1144 / 冴木杏奈オフィシャルサイト <http://www.annasaeki.com/>

Anna Saeki
30th Anniversary Concert Tour 2017

10月7日(土) 開場:17:30
開演:18:30
北九州芸術劇場大ホール

チケット代金(税込)
SS席 ¥10,000
S席 ¥8,000
A席 ¥6,000
学生席 ¥3,000
※小学生未満のお子様のご入場はご遠慮ください

取り扱いプレイガイド
チケットぴあ【福岡】Pコード:327-068
TEL:0570-02-9999(24h) <http://t.pia.jp/>(PC,携帯 共通)
リバーウォーク北九州 5F / 小倉井筒屋 8F / 黒崎井筒屋 6F
ローソンチケット【福岡】Lコード:83094
<http://l-tike.com/> 0570-000-407 (オペレーター対応)
ローソン・ミニストップ店頭Loppi(店頭直接購入)



2階 セミナー室1

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/5(木)・ 12(木)・19(木) 19:00~21:45	イラストレーション・絵画教室	デッサンと絵具を使った授業が中心です。はじめての方も気軽に始められます。仕事帰りに通える「夜の美術部」です。	受講生のみ YKアートコミュニケーション 古賀 Tel.092-407-1701
6(金) 9:30~12:00	野の花庭の花を描くー水彩画ー	野や庭の花を見ながらスケッチして、透明水彩で色をつけてゆきます。初めての方でも月に1枚仕上がる楽しみがあります。	会員のみ 入場無料(見学可・要連絡) アトリエクレバス トリイ Tel.0940-52-4185
8(日)・15(日)・ 29(日) 10:00~12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、85年の歴史ある無教会主義のキリスト教教会。日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
10(火) 10:00~12:00	和紙ちぎり絵 (全国和紙ちぎり絵サークル)	季節を感じながら、和紙で絵を描いています。絵ごころがないからと心配なさらずに、ぜひ一度見学にお越しください。	入場無料 全国和紙ちぎり絵サークル 認定講師 福岡雅世 Tel.092-606-8441
11(水) 10:00~12:00	しゅんこうの和紙ちぎり絵教室	毎月一回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵ごころのない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室。生涯学習の仲間に入りませんか。	入場無料 菊竹幸子 Tel.092-891-4997 平川恵子 Tel.092-871-7769
11(水) 13:30~15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 Tel.0952-23-3413
12(木) 10:00~16:00	日泉会／福岡友禅教室	友禅という伝統の技を今の生活に取り入れてみませんか。あなたらしい染めを楽しみましょう。どなたにでもできます。	入場無料(会員のみ・見学可) 田中 Tel.092-926-7152
14(土) 14:00~15:30	第8回産学連携・子育て応援セミナー 『自分らしい子育てのススメ』	「自分らしさ」を大切に子育てについて、九州大学病院子どものこころの診療部、山下洋医師がわかりやすくお話しいたします。	¥1,000(資料代・全席自由) サンシャイン Tel.092-404-1447
28(土) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00	草心流 野の花いけ花教室	月に1回、南阿蘇の草心流野草園で育った野の花を使って、季節感たっぷりのいけ花を楽しんでいます。自然の花をお家に取り入れてリラックスしてみませんか。	体験可(要予約)・見学自由 草心流 坂垣草人 Tel.090-8510-4220

2階 セミナー室2

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
9/30(土)~10/1(日) 9/30 15:00~ 10/1 13:30~	アクロス クラシックふえすた 【楽器未経験者対象】ヴァイオリン体験レッスン	一流の講師が“構え方”から親切に優しく指導します！ 30日(土)／小学6年生以下 1日(日)／小学4年生以上	入場無料 (要事前申込・定員に達し次第受付終了) アクロス福岡チケットセンター ㉔ Tel.092-725-9112
4(水) 14:00~15:30	歴史講座「福岡地方史を訪ねて」	テーマ／黒田騒動と箱崎釜破故 講師／石瀧豊美 内容／福岡で最も怖い女性・お網など黒田騒動をめぐるあれこれ。	1講座：¥700 (公財)霊山顕彰会 福岡県支部 Tel.092-771-4905
7(土)~8(日) 7日のお講演 9:30~11:30 7日予約実習 12:30~16:30 8日予約実習 9:30~16:30	キース・ハント氏来日特別講座&実習	講演／その人丸ごと、家族丸ごとをささえる 実習／病院の中のホリスティックケア ～英国ロイヤルフリー病院の現場から～	¥65,000(講演のみ：¥15,000) Guildford College of Aromatherapy Tel.070-5699-7753
10(火) 14:00~15:00	食育の推進実践セミナー	楽しく食べて生活習慣病を防ごう！ 講師／(公社)福岡県栄養士会 地域活動事業部 管理栄養士 三苫杏子	入場無料 (公社)福岡県栄養士会 Tel.092-631-1160
11(水) ①13:30~14:30 ②15:00~16:30	ふくおかアジア文化塾	①「日本書紀」のなかの女性たち 講師／河村哲夫氏(歴史作家) ②「九州の考古学・最前線！」 講師／中村幸史郎氏(元山鹿市立博物館 副館長)	各回¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.080-5483-7513
13(金) 13:00~17:00	芸術文化振興基金 平成30年度 助成対象活動募集 個別応募相談会	応募を予定している団体等を対象に個別相談会(予約制)を開催します。詳細は9月上旬頃に当基金ホームページに掲載予定です。	入場無料 (独)日本芸術文化振興会 基金部 地域文化助成課 Tel.03-3265-7042
14(土) 14:00~15:30	アクロス・文化学び塾 発掘された朝倉の国と吉野ヶ里	講師／吉野ヶ里公園管理センター 歴史専門員 森田孝志 (詳細はP9をご覧ください)	受講料：¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ㉔ Tel.092-725-9100
15(日) 13:30~16:30	留学生のための上級ビジネス日本語講座	就職活動や入社後に役立つ日本語を身につけましょう。	入場無料 福岡県留学生サポートセンター Tel.092-725-9201
18(水) ①10:30~12:00 ②13:00~14:30 ③15:00~16:30	ふくおかアジア文化塾	①「明治150年記念講座・福岡県の幕末・明治」 「伯爵立花家のこと」 講師／立花民雄氏(柳川「御花」取締役) ②「日本書紀」のなかの女性たち 講師／河村哲夫氏(歴史作家) ③「わたしの古代史」 講師／井上悦文氏	各回¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.080-5483-7513
19(木) ①10:30~12:00 ②13:00~14:30	①県民文化大学講座 「日本の思想に影響を与えた朱子学と陽明学」 ②県民ふるさと文化講座「福岡ゆかりの女性たち」	①テーマ／陽明学の成立 講師／疋田啓佑氏(福岡女子大学 名誉教授) ②テーマ／福岡出身の伊藤野枝とその周辺 講師／石瀧豊美氏(福岡県地方史研究会 会長)	各回：¥1,000 (要事前申込・各先着70名) 福岡県文化団体連合会 Tel.092-643-2875
28(土) 14:00~15:30	アクロス・文化学び塾 長崎の絵師・川原慶賀の画業について	講師／長崎歴史文化博物館 研究員 五味俊晶 (詳細はP9をご覧ください)	受講料：¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ㉔ Tel.092-725-9100

※このスケジュールは、2017年8月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00~18:00) Tel.092-725-9113

伝えたい

文化の魅力

#19

胡弓演奏家

趙国良

zhao guo liang



プロフィール

1941年中国東北遼寧省生まれ。5歳から胡弓に親しみ、17歳で吉林省民族楽団に入団、21歳でコンサートマスターに。アジア、アフリカなど各国で活躍し、1977年には中華人民共和国より「国家第一級芸術家」（人間国宝）の称号を受ける。1986年日本永住のため来日。長崎国際平和コンサートを皮切りに、日本国内300カ所のみならず、2004年にはNYのカーネギーホールでも演奏をするなど国内外で活躍している。2003年福岡県文化賞受賞。

福岡に住み始めてもう三十余年になります。それまでは中国の吉林省で、国家第一級芸術家として後進の育成と演奏に励んでいました。私の義母、つまり妻の母は日本人で、日本に留学をしていた義父と出会って結婚をし、中国の大学で日本語を教えていたのですが、ある時日本に親しみを抱いていた妻の家族がみな、一緒に日本へ移住したのです。父母のそばに行きたいという妻の望みを私もかなえてあげたかったのですが、私は中国でも数少ない一級の演奏家。なかなか国から手放してもらえず、私たち夫婦だけ親族と離れて中国で暮らしてしまいました。確かに中国にいれば仲間はいるし、楽団もいつでもそばにあるし、いい待遇ではありましたが。しかし私には、妻の家族から聞いていた日本という国で胡弓の響きを試してみたいという気持ちがあったのです。

さまざまな人とのご縁をいただき、1986年にやっと日本に来ることができました。まだ福岡には直行便がなく、降り立ったのは長崎空港。ゲートを出ると妻の家族や親族たちが待っていてくれたのですが、その中に一人の新聞記者の方がいました。その記者は東京で私のうわさを聞き、中国からの情報を調べ尽くして、私の来日を持ってきていたそうです。翌日の新聞に大きく写真が載り、それをきっかけにテレビ局が次々と取材に来ました。テレビで少しだけ演奏すると、その反響がすごいのです。若い人には初めて聞く音、そして戦時中に中国に住んでいた人には懐かしい音として、あつという間に人気が広がりました。胡弓の音は、人の声に似ているとよく言われます。喜びや悲しみを音で表現しやすく、人々の心の琴線に触れるのでしょうか。日本語がわからなかった私の代わりに、胡弓の音が私と日本人の心をつなげてくれました。

あるとき、コンサート会場で演奏が終わったあととも立とうとしないご婦人がいました。真っ白の立派な着物を着て、涙を流しておられるのです。私が近づくと、「戦中、日本は中国で酷いことをしたのに、こんなにも素晴らしい音楽を聞かせてくれてありがとうございます」といわれ、その着物にサインをしてくれと言われたのです。「こんな立派な着物に」と躊躇ちゆうちゆうしたのですが、大きく書いてくれと請われ感動しました。このとき、音楽は国境を超える、きつと日本でもやっていけると確信しましたね。

日本の歌も大好きなんです。山田耕作の「赤とんぼ」なんて、たった八小節で人の感情を表現する素晴らしい曲ですよ。今は福岡のみならず各地で胡弓の教室を開催していますが、この音色が少しでも中国と日本の良好な関係構築の役に立てたらと思います。

(文 上田瑞穂)



Yamashita Hideki

九響トロンボーン奏者の山下秀樹さんと
ティンパニ・打楽器首席奏者の森洋太
さんのお二人に、10月開催の「第362回定期
演奏会」について、お話を聞きました。

**Q：メンデルスゾーンの交響曲は、
『宗教改革500年』の節目に
ふさわしい作品ですね！**

森 洋太：そうですね！交響曲第5番「宗教改革」は、当時、ルター派の記念の年に作られた曲で、賛美歌が多用されているのが特徴です。この曲はあまり演奏することがないので、とても貴重だと思います。

山下 秀樹：第3楽章は、アンコール曲として演奏することがあるから、お客様も馴染みがあるかもしれませんね。

森：トロンボーンは、宗教とは縁の深い楽器ですよね？

山下：はい、元々は、宗教音楽を演奏する時に使われていた楽器です。

森：「神の声」といわれるトロンボーン！

山下：トロンボーンの音域は、成人男性の声域に近くて、スライドによって音程をスムーズに調整できることから得られるハーモニーの美しさからも「神の楽器」といわれ、教会で重用されていたんですよ。

森：メンデルスゾーンもそういうことを理解した上で、宗教的な要素が強い楽章にトロンボーンを入れているんですよね。

**Q：そして、メインの
「カルミナ・ブラーナ」！！**

森：曲名だけだと知らないと思う人が多いかもしれないけれど、曲を聴くと「あー、この曲！」となりますよね。

山下：CMなどでもよく使われていますからね。

森：最近は、吹奏楽でもこの作品を演奏することが多いようです。やはり、オーケストラだと音の響きも違うので、吹奏楽をしている人達にプロが演奏する生の



Trombone

知れば知るほど
おもしろい！
コンサートは
行きたくなる！

九響音

メンパニの

プレ ト ク

#31

トロンボーン奏者
山下 秀樹

ティンパニ奏者
森 洋太

「カルミナ・ブラーナ」をぜひ聴きに
来てもらいたと思います。

山下：金管が派手がかっこ良く、木管のソロも多く、誰でも一度は耳にしたことがある曲なので、若い方達にもたくさん聴きにきて欲しいですね。

森：オルフは、作曲家であり、教育者でもあって、「オルフ楽器」と子供でも簡単に音が出せるように工夫した、子供教育用の打楽器を開発した人なんです。その為、打楽器とはすごく縁がある作曲家の一人だと思います。

山下：だから、この曲には、ピアノ2台と打楽器だけというバージョンもあるんですね。

森：オーケストラ版の方では、打楽器の人数も多く、色々な楽器を使います。ですから、見ごたえもあるし、民族音楽のような使われ方をしているの、すごくリズムで躍動感のある音楽になっています。そして、面白いことに、打楽器の譜面が全て1つになっているんです。

山下：打楽器奏者全員が、同じ譜面を持って演奏するということ？パート毎に何段かに分かれているんですか？

森：そうです。通常は、ティンパニだったら、ティンパニに1つの譜面というように、パート譜があるのですが、1つの譜面が9段位に分かれています。

山下：それは、どうしてですか？

森：誰がいつ演奏するというのが分かるので、それを目印にして、次に自分のパートが入るといったガイド的な役割もあります。ただ、1人間違えたら、全員が分かりません(笑)

山下：合唱の歌詞にも注目して欲しいよね。面白く、聞き慣れない言葉なんですけど、それがリズムと合っているんです。

森：合唱の良さがすごく出る曲だと思います。それに、幅広い音域が求められるカウンターテナーには、ウィーン国立歌劇場で活躍する藤木さんが出演されるのにも注目です。

山下：管楽器、打楽器、歌、合唱と聴きどころ満載の演奏会を楽しみにして下さい！



Mori Yota



Timpani

聴きに行こう！

九州交響楽団 第362回定期演奏会
熱いリズム・魂の叫び！

「カルミナ・ブラーナ」

10/15日

15:00開演
福岡シンフォニーホール

メンデルスゾーン
交響曲第5番
ニ長調作品107
「宗教改革」

オルフ
世俗的カンタータ
「カルミナ・ブラーナ」



指揮/小泉和裕



ソプラノ/安井陽子



カウンターテナー/藤木大地



バリトン/青山貴

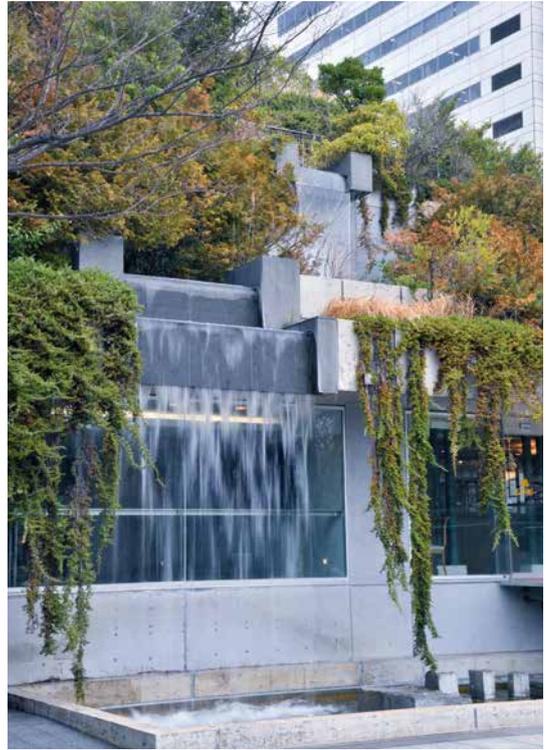
S席5,200円 A席4,200円 B席3,100円(学生1,100円) アクロス福岡チケットセンターにて発売中

探検! アクロス福岡

19 ステップガーデンの秘密⑤

自然の生態系を 可能な限り再現する ステップガーデンの “水回り”事情

いつも見ている建物だけど、実は意外と知らないことだらけ。そんな「アクロス福岡」の、一步踏み込んだ“秘密”を紹介する「探検! アクロス福岡」。第19回目は、「ステップガーデンの秘密⑤」です。



このコーナーでは何度か紹介しているステップガーデン。夏が過ぎ、秋にさしかかると紅葉の様子が見られるようになってきます。人工的な建築物ではありませんが、水やりをすることもほとんどなく、雨水だけで草木は成長しているという、まさに自然にとても近い状態です。一方で、人工土壌「アクアソイル」を用いてしっかりと保水しながら階下に少しずつ雨水を流している計算された設計と、九州各地の山々に育つ植物と同じものを植栽することで、生態系を壊さないことに配慮した植栽計画という大きな特徴も。

今回ご紹介するのは、「ステップガーデンの滝」について。ステップガーデンの最上階から階段を下りてくると、5階から1階にかけて4つの滝があるのをご存知でしょうか。

実は、設計時に九州・福岡を代表する自然を再現するべく、七重の滝、菅生の滝、白糸の滝など複数の滝をイメージして、落水と岩のさまざまな表情を構成したのだそう。ステップガーデンに降る雨水は、前述のとおりアクアソイルを通して少しずつ階下に落とし、急激に水が増量することを防止しながら横を流れる葉院新川に排水していますが、この滝の水は、その水ではなく上水を使用しています。これはステップガーデンを訪れる人に万が一水がかかった際のことを考慮しているため、滝の水だけ別の仕組みで循環させています。もちろん、上水ではありませんが、山の中に滝を通すことで、植物や動物にとつてもより自然の環境に近い状態が保たれています。こうした「人が訪れることに配慮した設計」でありながら、可能な限り生態系を守っているステップガーデン。ぜひ一度登ってみてくださいね。

(取材文 後藤暢子/写真 田中紀彦)

探してみよう、旧県庁舎の御影石

4つの滝の最終着地ポイントである1階には池があります。この場所は、旧県庁舎の重厚なファサードを構成していた江戸切りの御影石をまったく加工せずに景石として残しています。「ここに県庁があった」ことを連想させ、記憶を呼び起こすような池になっています。一度立ち止まってじっくり見てみてください。



登ってみよう! ステップガーデンのご案内

【開園時間】 春期(3月~4月) 9:00~18:00
夏期(5月~8月) 9:00~18:30
秋期(9月~10月) 9:00~18:00
冬期(11月~2月) 9:00~17:00

【注意事項】

- ・屋上展望台は、土日祝日(10:00~16:00)のみ開園いたします。
- ・雨天、または足元が悪い場合は、ご利用になれません。
- ・園内(屋上展望台を含む)は禁煙です。
- ・ペットをお連れのご入園はできません。
- ・ステップガーデンにトイレはありません。
- ・アクロス福岡館内からご入場いただけません。

【お問い合わせ先】

エイ・エフ・ビル管理(株) ☎092-751-8591

募集

アクロス福岡で工芸品・作品展をしませんか？

アクロス福岡2階の「匠ギャラリー」と「メッセージホワイエ」では、週替わりで皆さまから公募した伝統工芸や絵画などを展示し、たくさんの方々に文化、芸術の魅力をお伝えしています。平成30年度の募集概要は次の通りです。皆さまのご応募お待ちしております。

匠ギャラリー企画展

【応募資格】(以下のa~dの要件を全て満たす方)

- 伝統工芸・民芸品等の企画展示
- 営利目的でないもの
- プロとして制作されている方または団体
- 福岡県内で活動している方または団体
(県外の方でも県内の方との共催であれば可)



※匠ギャラリーのご利用経験がない方は、出展内容の確認などが必要となりますので、ご応募前にお問い合わせください。

【展示内容等】

伝統工芸・民芸品の展示・販売、制作工程の説明や実演、制作体験等。展示時間中は常駐です。

【料金】 利用料無料。宣伝負担金 30,000円

メッセージホワイエ作品展

【応募資格】(以下の要件のいずれかを満たす方)

- 公募展に入選以上の実績がある方
- 美術館やギャラリーで作品展を開催するか作品集を出版するなどの活動歴がある方
- 新聞や雑誌に取り上げられたことがある方



【展示内容】

絵画、手芸、切り絵、版画、グラフィックなど(壁面展示可能なもの)。交流ギャラリー(2階)と併用利用の場合は、壁面に加え展示台の設置による立体的な作品の展示も可能となります。

【料金】 利用料無料。宣伝負担金 20,000円

応募要領

利用期間：平成30年4月～平成31年3月の月曜日から日曜日までの7日間

利用時間：10:00～18:00

応募受付：10月1日(日)～10月31日(火)
(郵送の場合は必着)

応募方法：所定の利用申込書と添付資料を窓口提出、もしくは郵送にてお申し込みください。

利用申込書は10月1日より文化観光情報ひろばにて配布のほか、アクロス福岡ホームページからダウンロードいただけます。

添付資料：【匠ギャラリー】

作品の写真、工房のパンフレット、過去の作品展写真・DMなど

【メッセージホワイエ】

応募資格を証明する資料のコピー、作品の画像、ホームページURL(お持ちの方)

◆問い合わせ◆

文化観光情報ひろば tel.092-725-9100

※主催者の希望または作成日の関係等により本誌に掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。
※本誌記事・写真・レイアウトなどの無断転載、複製、引用を固くお断りします。

第11回 アクロス福岡 楽器ふえすた2017
管楽器の祭典・開催
西日本最大級のスケールで贈る管楽器の BIG EVENT

管楽器展示即売会
アクロス福岡(B2F)イベントホール

3日間限定プラン
金利0%
3回～12回払 無金利

2DAYS
スペシャル

9月30日出 10:00～20:00
10月1日回 10:00～17:00

ピッコロ・フルート・オーボエ
バスーン・サクソフォン
クラリネット・トランペット
ホルン・トロンボーン
ユーフォニウム・チューバ
その他関連グッズなど

**イベントホールが
楽器の宝箱に!**

きっと見つける
あなたのパートナー!
比べて選ぶなら
やっぱりクレモナ!

・地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
・昭和通り沿い あいれふ東口交差点

音楽といつも素敵な関係でいたい

クレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間/10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)
定休日/水曜日 FAX 092-761-8382
092-713-5303(代)
e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp
http://www.cremona-gakki.com

チケット発売情報

最新のチケット発売情報は
こちらのQRコードからCheck!!



アクロス福岡チケットセンター(10:00~18:00)
☎092-725-9112

好評発売中

①9/30(土) 17:00 アクロス・クラシックふえすた2017
②10/1(日) 15:00 コンサートI シンフォニック・スタイル

会 福岡シンフォニーホール 料 ①②各公演 ¥1,000 ①②セット券 ¥1,500(全席自由)
●内容/①九州管楽合奏団 ②九州交響楽団 ※小学生以下無料・未就学児入場可

10/3(日) 19:00 ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥6,000(学生券:¥3,000)
●曲目/J.S.バッハ:《4つのデュエット》 ショパン:ピアノ・ソナタ 第2番「葬送行進曲」 他

10/16(日) 19:00 クリスチャン・リンドバーグ指揮
ノルウェー・アークティック・フィルハーモニー管弦楽団

会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥10,000 S:¥8,000 A:¥6,000 B:¥4,000(学生券:¥2,000)
●ピアノ/ペーター・ヤブロンスキー
●曲目/グリーグ:ピアノ協奏曲 チャイコフスキー:交響曲 第4番 他

新・福岡古楽音楽祭2017



10/18(日) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.60
～シギスヴァルト・クイケン ヴァイオリンリサイタル～

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥1,000
●バロック・ヴァイオリン/シギスヴァルト・クイケン
●曲目/J.S.バッハ:無伴奏バルティータ 第3番、第2番

10/20(土) 19:00 ラ・プティット・バンドによるストリング・カルテット

会 あいれふホール(*1) 料 一般:¥3,500 学生:¥1,000 (全席自由)
●曲目/モーツァルト:弦楽四重奏曲(ハイドン四重奏曲より 第5番) 他

10/21(日) 16:00 ラ・プティット・バンド「ラ・カンテリーナ」

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,000(学生券:¥2,000)
●指揮/バロック・ヴァイオリン/シギスヴァルト・クイケン 他
●曲目/モーツァルト:交響曲 第27番、ディヴェルティメント 第7番
ハイドン:歌劇「ラ・カンテリーナ(歌姫)」

10/22(日) 15:00 野々下由香里&大塚直哉
歌とチェンバロのコンサート「ヨーロッパお国巡り」

会 国際会議場 料 全席自由:¥1,500
●ソプラノ:野々下由香里 チェンバロ:大塚直哉 ●曲目/カッチーニ:アマリリ 他

*1 あいれふホール(福岡市中央区舞鶴2-5-1)

10/31(日) 19:00 イツァーク・パールマン ヴァイオリンリサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥13,000 S:¥10,000 A:¥8,000 B:¥6,000(学生券:¥3,000)
●曲目/ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第9番「クロイツェル」 他

11/15(日) 18:30 ハンガリー国立歌劇場「ランメルモールのルチア」

会 福岡シンフォニーホール
料 GS:¥16,000 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥9,000 C:¥7,000(学生券:¥3,500)
●ソプラノ/アンドレア・ロスト 他 ●演目/ドニゼッティ:歌劇「ランメルモールのルチア」

11/22(日) 19:00 ミラノ大聖堂聖歌隊&真言宗声明

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥4,000 A:¥3,000 (学生各席¥1,000引き)
●出演/真言宗青教連法親会 ミラノ大聖堂聖歌隊
●演目/唄、感謝の賛歌「テ・デウム」 他

11/27(日) 19:00 フィリップ・ジョルダン指揮 ウィーン交響楽団

会 福岡シンフォニーホール
料 GS:¥20,000 S:¥17,000 A:¥14,000 B:¥10,000 C:¥6,000(学生券:¥3,000)
●ヴァイオリン/榎本大進 ●曲目/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 他

11/30(日) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.61<<スペシャル版>>
若林頭&鈴木理恵子デュオコンサート

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥1,000
●曲目/フランク:ヴァイオリン・ソナタ 他

12/6(日) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.62
フランツ・バルトロメイ リサイタル with 篠崎史紀

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥1,000
●ピアノ/田中美江 ●曲目/シューベルト:ピアノ三重奏曲 他

12/12(日) 19:00 古澤巖&ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ'2017

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥7,000 A:¥6,000 B:¥5,000(学生席:¥3,000)
●曲目/マリノのコンチェルト、クリスマスソング 他

12/24(日) 14:00 九州交響楽団 名曲・午後のオーケストラ
第11回 歓喜の歌が心に響く!

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000(学生:¥1,500)
●指揮/小泉和裕 ソプラノ/鷲尾麻衣 九響合唱団 他
●曲目/ベートーヴェン:交響曲 第9番「合唱付き」

2018年
1/24(日) 18:00 シルク・ドゥ・ラ・シンフォニー

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥10,000 A:¥8,000 B:¥6,000
●演奏/キエフ国立フィルハーモニー交響楽団 ●曲目/チャイコフスキー:白鳥の湖 他

2018年
3/1(日) 19:00 東芝グランドコンサート2018
サカリ・オラモ指揮 BBC交響楽団

会 福岡シンフォニーホール
料 GS:¥15,000 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥8,000 てれび席:¥5,000
●ヴァイオリン/パトリツィア・コパチンスカヤ
●曲目/チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 ブラームス:交響曲 第1番 他

9月24日(日)発売

12/19(日) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.63
アクロス・クリスマスコンサート2017

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥1,000 ●曲目/クリスマス・メドレー 他
●サクソフォン/オリタ・ノボッタ スペシャルゲスト/ジェームス小野田 他

2018年
1/4(日) 19:00 ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団
ニューイヤーコンサート2018

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥8,500 A:¥7,500 B:¥6,000 C:¥5,000
●指揮/ヴァイオリン/ヨハネス・ヴィルトナー
●曲目/喜歌劇「こうもり」序曲 ポルカ・シュネル「前へ!」 他

2018年
1/18(日) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.64<<スペシャル版>>
古典芸能へのお誘い ~古典芸能はおもしろい?! ~

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥1,000
●曲目/能と日本舞踊による「船弁慶」 他

2018年
2/22(日) 19:00 読売日本交響楽団名曲シリーズ福岡公演

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,100 A:¥5,100 B:¥4,000(学生券:¥2,000)
●指揮/ユリ・テミルカーノフ ヴァイオリン/レティシア・モレル
●曲目/プロコフィエフ:ヴァイオリン協奏曲 第2番
ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界から」 他

ファッションからグルメまで31の専門店

アクロス福岡地下2階から地上3階

アクロス商店街

facebookもチェック!

アクロス商店街

1階フロアご紹介



喫茶(滝の流れる公園側)
シャボウ



文具
ジュレットレターズ



宝飾
TASAKIアクロス店



GIORGIO ARMANI

ファッションブランド
ジョルジオアルマーニ



EMPORIO ARMANI

ファッションブランド
エンポリオアルマーニ

